

西建協だより

371号

2025年6月



HPアドレス

去る、五月二十七日開催されました西多摩建設業協会第五回通常総会にて、令和七年、八年度の役員改選が行われました。紙面にて、本年度より新たに理事長を務めます、岩浪岳史より就任のご挨拶、当協会の活動方針並びに、協会運営について本紙面に掲載いたします。

(一社) 西多摩建設業協会

理事長就任にあたり

理事長 岩浪 岳史

第五回通常総会にて理事長を拝命致しました岩浪でございます。

まずは任期を終えられた前任の榎森理事長の功績に対し感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございます。

私はその榎森理事長、前々任の細沼理事長の十五年間、副理事長として共に仕事させて頂きました。この期間があり今の西建協があります。新体制はこの十五年間を継続させ、残された課題と新たに取組むべき課題を整理し、未来につながる西建協を作って参ります。

さて、榎森理事長の時代は組合から協会への移行と共に、防災を軸にした西多摩八市町村の連携に力を注ぎました。地域建設業が未来に生き残っていく重要なキーワードは、防災と復旧・復興です。この流れはこれから拡大していきたいと思っております。

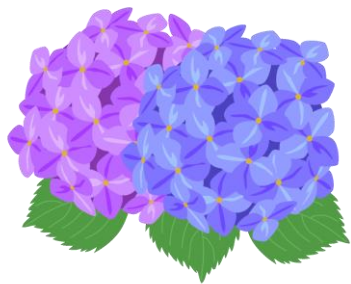
地域建設業は存続の危機にあります。仕事量の減少と人手不足へ手をこまねている間に施工能力が落ち、自然災害に対応できなくなれば、脅かされるのは地域住民の生命・財産です。そうならないための取り組み・発注者への要望を引き続き、また形を変え行くと共に、個人的には自治体の発

注「力」強化も要望したいと考えています。西建協の会員には都内のどの地域にも負けない実力があります。目線を高く上げ、行動範囲を広げ、この西多摩へ安心と発展をもたらしましょう。

行動範囲を広げる意味では、従来の事業領域から一回り広く動いて頂くようお願い致します。西多摩で動かれる方は多摩全域、多摩全域で動かれる方は都全体の動きを理解すると、自らの事業領域で成功する多くのヒントが得られます。協会活動を通じ様々な機会を設けますので、これまでより範囲を広げ参加して頂けるように願っております。

いま我々の協会にも分断があります。これまでより広い範囲で参加して頂きたいと申し上げましたが、分断があつては気持ちよく参加することはできません。私は全方向に窓を開けておきます。どんな意見・考えもお聞かせください。西多摩へ安心と発展をもたらすための活動で、争う必要はありません。このことは強く意識して頂きたいと思ひます。

重ねてのお願いです。この西多摩地域が発展し、安心して建設業を営めるようになるには、会員各位が心を一つにして、様々な課題へ取り組む必要があります。私がその先頭に立ちます。一期二年、ぜひ皆さんのお力をお貸しください。何卒よろしくお願い致します。



「西建協だより」では、管内の様々な行政機関の方々から機会あるごとにご寄稿をしていただいております。このたび、四月より着任され日の出町長に就任されました、東亨様より「ご寄稿を頂きましたので掲載を致します」。

就任ご挨拶

西多摩郡日の出町

町長 東亨

このたび、町民の皆様の温かいご支援を賜り、日の出町長に就任いたしました東亨でございます。

一般社団法人 西多摩建設業協会の皆様におかれましては、日頃より西多摩地域の建設事業並びに災害復旧事業等に多大なるご尽力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

今後4年間、町政の重責を担うこととなり、町長としての責任の重大さ、役割の重要性を改めて実感し、身の引き締まる思いでおります。

現在、日の出町は、少子高齢化による人口減少や公共施設の老朽化など、避けることのできない課題に直面しております。私は、これまでの町政の基本方針を継承しつつ、「活力ある地域づくり」「災害に強いまちづくり」「子育て・教育支援」「福祉のま

ちづくり」「持続可能な行財政運営」の5つの視点を大切に、町の諸課題の解決と各種施策の着実な推進に全力で取り組んでまいります。

昨年、日の出町は町制施行50周年という大きな節目を迎え、本年6月には大久野村と平井村の合併による「日の出村」誕生から70周年という更なる記念すべき年を迎える運びとなりました。この節目の年を、町民の皆様をはじめ、事業者や関係諸団体の皆様と共に祝い、町の未来に向けた希望を共有できるよう、「ひので夏まつり」や秋の記念式典の挙行を予定しており、多彩な記念事業を計画しております。多くの皆様にご参加いただき、町全体が一体感を持って楽しみながら地域の活力を高める契機となるよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

かねてより町民の皆様が長年にわたり切望されておりました「梅ヶ谷トンネル」は、西多摩建設事務所をはじめ関係各位の多大なるご尽力により、昨年3月に無事開通いたしました。この整備により、青梅市と日の出町を結ぶ交通の利便性が飛躍的に向上し、地域の発展や災害時における対応力の強化にも大きく貢献するものとして、高い評価をいただいております。更に、一般都道「青梅・日の出線(第251号)」の道路整備事業につきましても、工事が着実に進展しており、町といたしましても、その早期完成を心より期待しているところでございます。

加えて、平井川における河川整備事業については、あきる野市側より順調に進捗しており、今後は本町を流れる区間においても、護岸の整備や東平井橋の架け替え工事等が段階的に実施される予定でございます。これらの事業が、安全性の向上と地域の安心につながるものと確信しております。

私は、町民の皆様の暮らしに寄り添い、「日の出町に住んでよかった」と感じていただけるよう、道路環境の改善や沿道の緑化による景観向上を図りながら、歩行者や車両の安全を守るため、計画的に道路舗装の改修を進め、安全確保に努めてまいります。また、町内の5つの小中学校すべての屋内運動場に空調設備を整え、猛暑対策を講じること、快適な教育環境の充実を図ると共に、緊急時の避難所としての機能強化にも繋がるものと考えております。今後も持続可能な町政運営を推進し、日の出町が直面する課題に真摯に向き合いながら、町民の皆様と共に「人にやさしい協働のまちづくり」を築いていけるよう、地域の実情に即した行政を目指してまいります。

今後とも皆様方の変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々のご発展と会員の皆様の更なるご活躍をご祈念申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。



去る、五月二十四日開催されました、秋川流域3市町村・第九消防方面合同総合水防訓練に西建協が参加協力を致しましたので紙面にて報告いたします。

秋川流域3市町村・第九消防方面 合同総合水防訓練 参加報告

令和7年5月24日(土) 東京サマーランド第2駐車場Aにおいて、秋川流域3市町村・第九消防方面合同総合水防訓練が開催されました。

この訓練は、台風や集中豪雨により土砂災害などの水害が予想される時季を前に、各機関との連携した訓練を行い、水害への対応能力の強化を図ることを目的とするものです。

当日は、消防庁第九消防方面本部(秋川消防署とハイパーレスキュー隊など各署)、あきる野市、日の出町、檜原村の消防団や職員、地域住民と関係各機関など約300名が参加し、実践的な水防工法や住民参加の都市型水防工法、土砂災害からの救助演習などが実施されました。

今回、西多摩建設業協会は6名(重機運転1名、誘導員2名、他)が参加、消防署・消防団と連携して道路に散乱した丸太等を重機のバケットにて搬送する道路啓開訓練を行いました。(以下当日の様子の写真です)



◇ あ と が き ◇

関東地方は、梅雨入りの最中ですが、すでに例年より早く、沖縄、九州、近畿方面は梅雨が明けてしました。例年より3週間ほど早い記録だそうです。梅雨のイメージのしとしと雨が降るものから、最近の傾向は短時間に記録的な大雨が降るものとなっております。地球規模で環境が変化してきていると思います。

6月より猛暑となる日が続きますが、熱中暑対策をしっかりとい行い暑い夏を乗り切りましょう。



広 報 委 員 会

6 月 事 業 計 画

- 11日 事業委員会
- 12日 広報委員会 371号編集
- 13日 三建連 令和7年度総会
- 16日 総務委員会
- 17日 理事会
- 20日 建災防西多摩分会 令和7年度総会
全国安全週間説明会

7 月 事 業 計 画

- 10日 災害対策安全委員会
- 10日 広報委員会 372号編集
- 11日 事業委員会
- 14日 総務委員会
- 15日 理事会

西多摩エリア唯一 国家試験受験対策予備校

都内日建学院でココだけ!

日建学院 青梅校

無料
駐車場
完備
通学らくらく

合格 のための受験対策講座
2025年度 開講講座のご案内

講座名	コース名	通常学費 (税込)	講義日程	開 講
1級土木施工管理技士	一次	¥308,000	火・木(夜間)	3月中旬
	二次本科	¥165,000	火・木(夜間)	7月中旬
2級土木施工管理技士	前期一次	¥242,000	火・木(夜間)	3月中旬
	後期一次二次	¥275,000	火・木(夜間)	6月下旬
1級建築施工管理技士	一次	¥330,000	月・水(夜間)	3月中旬
2級建築施工管理技士	前期一次	¥176,000	月・水(夜間)	3月中旬
	後期一次二次	¥220,000	月・水(夜間)	8月中旬
給水装置工事主任技術者		¥242,000	月・水(夜間)	8月上旬
宅地建物取引士	スーパー本科	¥308,000	水(昼間)	4月中旬

毎年たくさんの有資格者が青梅校から誕生しています!
次はあなたの番です!

詳細は随時ご説明いたします。お気軽に下記までご連絡ください。

東京都青梅市河辺町6-8-14 西多摩建設業協会内
青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川
日建学院 立川校 090-4171-6169 高橋かおり